承認者　　取締役会
有効期間　　2025 年 4 月
カテゴリ　　基本方針

グローバルプライバシーポリシー



内容

一. 一般情報 2
二. 準拠法 2
三. 収集される個人データ 3
四. 個人データの処理目的 3
四.一 データ主体の同意に基づく処理 4
四.二 契約に基づく処理 4
四.三 正当な利益に基づく処理 5
四.四 他の拠点にもとづく加工 5
五. COOKIE およびその他の追跡ツール 5
六. ソーシャルメディアプラグイン 6
七. 第三者のリンク 7
八. 個人データの保持 7
九. 個人データの開示 7
十. 個人データの転送 8
十一. 個人データのセキュリティ 8
十二. 個人データに関するプライバシー権 8
十三. 本ポリシーの更新 9
十四. 当社への連絡方法 9

承認者　取締役会
有効期間　2025 年 4 月
カテゴリ　基本方針

一. 一般情報

Sonova AG はスイスの法律に基づいて設立され、登録住所は Laubisrütistrasse 28, 8712 Stäfa, Switzerland です。Sonova AG は、データ管理者として、特定の顧客、製品、モバイルアプリケーションおよびウェブサイトのユーザー、請負業者、およびパートナー (以下「データ主体」) に関して、独立したデータ管理者または共同データ管理者として行動する、世界各地に所在する関連会社 (以下、総称して「Sonova」または「当社」「当社」または「当社」といいます) を通じて事業を運営しています。

当社は、日常業務において個人データを処理します。したがって、このグローバルプライバシーポリシー(**以下「ポリシー」**)は、 以下「データ主体」に関連する個人データの使用に関する当社の慣行を説明するために作成および実施されています。当社の製品およびサービスの一部、およびこのウェブサイトが提供する特定のサービスには、このポリシーに加えて適用される補足的なプライバシーポリシーが適用される場合があります。

「個人データ」または「個人情報」とは、 識別された、または識別可能な自然人に関するあらゆる情報を意味します。

「**機密性の高い個人情報**」または「**特別なカテゴリーの個人データ**」 とは、一度漏洩または違法に使用されると、人間の尊厳を侵害したり、自然人の個人的または財産的安全を害したりする可能性のある個人データを意味し、適用法によっては、人種または民族的出身、政治的意見、宗教的または哲学的信念を明らかにするデータを含みます。 または労働組合への加入、および遺伝データ、自然人を一意に識別することを目的とした生体認証データ、健康に関するデータ、または自然人の性生活または性的指向に関するデータ、金融口座、個人の所在、および自然人のその他の情報、および未成年者の個人情報の処理。 **「処理」** とは、収集、記録、整理、構造化、保存、適応、または変更、検索、参照、使用、送信による開示、配布またはその他の方法で利用可能にすること、調整または組み合わせ、制限、消去または破壊など、自動化された手段によるかどうかにかかわらず、個人データまたは個人データのセットに対して実行される操作または一連の操作を意味します。

「データ主体」 とは、情報が収集および/または処理される、またはその対象となる、識別された、または識別可能な自然人を意味します。本ポリシーの目的上、データ主体という用語は、顧客、製品、モバイルアプリケーションおよびウェブサイトのユーザー、請負業者およびパートナーを含むものとします。

「**データ管理者**」とは、単独または他者と共同で、個人データの処理の目的と手段を決定する自然人または法人を意味します。適用法および関連する用語に従い、本ポリシーで使用される「データ管理者」という用語は、基本的な役割が変更されない限り、適用法との一貫性を確保し、異なる用語で参照することができます。例えば、中国における個人情報保護法(PIPL)の適用により、この役割は「個人情報処理者」と呼ばれることもありますが、これらに限定されません。

二. 準拠法

当社は、関連する適用されるデータ保護法(**以下「適用法」**といいます)を遵守することを約束しますただし、特定の要件は国によって異なる場合があります。

例えば、当社は、該当する場合、以下の法律を遵守することを約束しますが、これらに限定されません。

- 2016 年 4 月 27 日の欧州議会および理事会の規則 (EU) 2016/679 は、個人データの処理に関する自然人の保護および当該データの自由な移動、および指令 95/46/EC (一般データ保護規則) (「GDPR」) の廃止に関するものです。

- 1992 年 6 月 19 日のスイス連邦データ保護法(「FADP」)、2020 年に改正され、2023 年 9 月から施行
- 2018 年カリフォルニア州消費者プライバシー法(以下「CCPA」)は、2020 年カリフォルニア州プライバシー権法(以下「CPRA」)により改正されました。
- 1996 年の医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律(「HIPAA」)、公法 104-191、セクション 261 から 264 は、2009 年の米国再生および再投資法(「HITECH」)に組み込まれた経済的および臨床的健全性のための医療情報技術法によって修正され、個人を特定できる健康情報のプライバシー基準を含むがこれに限定されない、適用されるすべての実施規則、 45 C.F.R. Parts 160 および 164 で成文化されたセキュリティ規則および違反通知規則 (かかるすべての法律および規制を総称して「HIPAA」と呼びます)
- 個人情報保護法(以下「PIPL」)、サイバーセキュリティ法(以下「CSL」)、民法、データセキュリティ法(以下「DSL」)、およびその他の適用法および規制、規制要件、および国家基準(以下、総称して「中国データプライバシー法」といいます) 。

三. 収集される個人データ

当社は、以下の個人データを処理することがあります。

- 身元データ:姓、名、別名、国籍、生年月日
- 連絡先:住所、個人電話番号、個人メールアドレス、緊急連絡先
- 社会保障番号と保険会社
- 財務データ:支払い方法(クレジットカードまたはデビットカードの番号を含む)、金融機関および場合によっては銀行情報、IBAN、健康保険会社または保険情報
- 体重、身長、病歴、医師の処方箋、聴力、身体活動の追跡(歩数、運動強度、運動時間)、フィットネスデータ(心拍数、エネルギー消費量、血圧)など、健康に関するデータ
- ウェブサイト上でのユーザーの行動に関連するデータ:閲覧データ、インターネットプロトコル(IP)アドレス、Cookie、その他の追跡ツール。
- 購入した製品に関連するデータ:モデル、シリアル番号、使用状況データ
- アカウントアクセス認証情報(ユーザー名、アカウント番号など)を含む、データ主体が開設したアカウントに関連するデータ
- 提供されるサービスに関連するデータ
- データ主体が当社の製品およびサービスに関して提供するフィードバックに関連するデータ(コメントやメモを含む) 。

四. 個人データの処理目的

当社は、個人データの処理について以下の法的根拠に依拠しており、データ主体の所在地および適用法に応じて、他の法的根拠が使用される場合があります。

四.一 データ主体の同意に基づく処理

個人データの処理は、データ主体の同意に基づく場合があります。この目的のための個人データの処理には、以下が含まれる場合があります。

- 当社が提供する製品やサービスに関するニュースレターや情報を、製品、モバイルアプリケーション、ウェブサイトの見込み客やユーザーに送信などのマーケティング目的
- データ主体のアカウントの作成
- オンライン聴力検査の成績
- データ主体の経験、興味、または好みに基づいて、データ主体のために当社が設計および調整した製品およびサービスに関する最新情報を送信するためのプロファイリング
- データ主体の臨床試験、研究、または証言イニシアチブへの参加を許可する
- オンラインフォームによるコミュニティへの登録
- コンペティションや抽選会への参加
- オンライン調査への参加
- イベント、トレーニング、ウェビナーへの参加
- 当社のプラットフォームでのコメントの公開:お客様が当社のブログのコンテンツについて自由に意見を共有することを決定した場合、コメントで開示した情報は、お客様の名前とともに公開されるため、記事が公開されたままである限り、および/またはお客様が自由に削除することを決定している限り、コミュニティが読むことができることに注意してください。当社は、お客様が提出することを選択した個人情報について責任を負わず、お客様のパブリックコメントを公開、削除、削除、または編集する責任を負わないことをご承知おきください。

上記の個人データの処理については、連絡先で具体的、明確、インフォームドコンセントを要求し、適用法および同意関連要件の遵守を確保します。

四.二 契約に基づく処理

個人データの処理は、データ主体との契約の履行または契約前の措置に基づく場合があり、以下が含まれる場合があります。

- データ主体に対する契約上または契約前の義務の履行(取得した製品およびサービスの技術的操作および機能を含む)
- 商品・サービス購入後のアフターサービスの提供
- 取得した製品またはサービスに対するデータ主体の保険会社への請求を含む、社会保障/保険処理
- クレームの管理と解決
- データ主体が当社に連絡する際のアドバイスややり取り(お問い合わせフォーム、コメント機能、チャット機能、電子メールなど)
- データ主体が当社のフォームを通じて発生する可能性のある技術的な要求、苦情、および問い合わせに回答し、データ主体に必要なサポートを提供するためにデータ主体に連絡する
- データ主体に連絡して、データ主体またはデータ主体の代理人に要求された商業的支援/サービスを提供し、データ主体に最も近い聴覚ケア専門家またはプロバイダーと当社の製品およびサービスを試す予約をすること。

四.三 正当な利益に基づく処理

現地の適用法で認められている範囲で、個人データの処理は、当社の製品およびサービス、データ主体の経験、および当社の内部プロセスを改善するという当社の正当な利益に基づく場合があります。この目的のための個人データの処理には、以下が含まれる場合があります。

- 統計/使用状況分析の実施
- 内部管理機能の実行
- 不正行為の防止とセキュリティの向上。例えば、個人データのセキュリティと保護を強化するために設計された多要素認証メカニズムの実装に従い、ログインプロセスの完了を検証するためにランダムに生成されたコードを送信する目的で、お客様の電子メールアドレスを処理します。
- データ主体との関係の管理
- 製品・サービスの妥当性の評価
- ウェブサイトのパフォーマンスを分析し、当社のサービスおよびウェブサイトの機能を改善するため
- 当社が提供する製品またはサービスを既存のビジネスパートナー、請負業者、またはベンダーに販売する。なお、必要に応じて、Sonova は、マーケティング目的で個人データを処理する前に、データ主体の同意を得るものとします。

四.四 他の拠点にもとづく加工

また、当社は、法的要件に対応し、適用法およびそれぞれの追加の法的根拠(該当する場合)を遵守するために、個人データを処理する場合があります。

データ主体が居住する国によっては、特定の機密データまたは特別なカテゴリの個人データの処理には、処理に異なる法的根拠が必要な場合や、特に実施されているセキュリティおよび機密保持対策の観点から、特別な保護の恩恵を受ける場合があります。

五. COOKIEおよびその他の追跡ツール

Cookie およびその他の追跡ツールは、訪問者情報を追跡するためにほとんどのインターネットブラウザによって保存される小さなファイルであり、Sonova が Web サービスをより関連性の高いものにすることを可能にします。お客様が当社のウェブサイトを訪問している間、ソノヴァは、関係するウェブサイトに応じて、4 つのカテゴリーのクッキーおよびその他の追跡ツールを使用する場合があります。その保存期間は、各国および関連する適用法によって異なります。関連する適用法に応じて、アクセスしている Web サイトで使用される Cookie について通知する補足 Cookie プライバシー通知があります。

当社は、以下の目的でクッキーおよびその他の追跡ツールを使用します。

- お客様のブラウザの設定、ドメイン名、インターネット サービス プロバイダー、お客様のオペレーティング システム、アクセス日時、場所、当社 Web サイトへのアクセスおよびシステム管理の実行に使用されたデバイスの種類に関する情報を取得します
- アクセスした他の Web サイトや実行した検索の種類に関する情報を取得して、エクスペリエンスを絞り込むことができます
- 不正行為の防止とセキュリティの向上
- 閲覧の好みや興味のある製品を把握し、分析する

- 登録後の以前のウェブサイトでの行動を、ビジネス上および技術上の目的で Sonova ウェブサイト上の詳細と関連付ける。

当社の Web サイトで使用される Cookie およびその他の追跡ツールには、当社が設定するものと、Sonova に代わって第三者が設定するものがあります。第三者からの Cookie やその他の追跡ツールを使用することで、カスタマイズされた広告が可能になり、アクセスする他の Web サイトで Sonova の広告が表示される場合があります。

問題の Web サイトに応じて、次のカテゴリの Cookie およびその他の追跡ツールを使用する場合があります。

- 厳密に必要な Cookie:これらの Cookie は、当社の Web サイトの基本的な機能を提供するために必要であり、当社のシステムでオフにすることはできません。
- パフォーマンスおよび分析 Cookie:これらの Cookie を使用すると、Web サイトのパフォーマンスを測定および改善するために、訪問数とトラフィックソースをカウントできます。
- ファンクショナルクッキー:これらのクッキーは、お客様の訪問中に機能を強化し、パーソナライズするために使用されます。
- ターゲティングクッキーまたは広告クッキー:これらのクッキーは、お客様の関心事のプロファイルを作成し、関連する広告を提案するために、当社の広告パートナーによって当社の Web サイトを通じて設定される場合があります。

各タイプの Cookie は特定の目的を反映しており、当社の Web サイトでは、各目的に具体的に簡単に同意できます。すべての Cookie を受け入れることで、完全にパーソナライズされた Web エクスペリエンスが得られます。当社は、お客様が受け入れるかブロックするクッキーの種類を選択することができますが、ウェブサイトでのお客様の体験や当社が提供するサービス(上記のとおり)に影響を与える可能性があります。一部の Cookie への同意を拒否した場合でも、拒否が厳密に必要な Cookie の場合を除いて、サービスを使用できます。お客様は、いつでも「Cookie の設定」ページにアクセスして、同意を撤回または変更することができます。

各目的に具体的に同意する方法、またはすべての Cookie を受け入れる方法は、お客様の国の Cookie に関する適用法によって異なり、Cookie バナーで簡単に見つけて説明できます。

当社のクッキーの利点に興味がない場合は、ブラウザの「ヘルプ」機能で、クッキーの防止方法や既存のクッキーの削除方法に関する指示を提供することができます。また、ブラウザですべての新しい Cookie をブロックする方法と、新しい Cookie に関する通知を受け取るために必要な設定手順についても説明します。

Cookie に関する有用な情報は、http://www.allaboutcookies.org/ または https://cookiepedia.co.uk の Web サイトからアクセスできます。

当該ウェブサイトが収集するクッキーおよびその他の追跡ツールのカテゴリーに関する詳細は、クッキーバナーとその専用のクッキーセクションを通じて提供されます。

六. ソーシャルメディアプラグイン

ソーシャルメディアプラグインは、Sonova の特定のウェブページの一部であり、ソーシャルメディアプロバイダー(以下「プロバイダー」)のために存在します。Facebook、Instagram、Twitter、LinkedIn、Google+、YouTube など。このようなプラグインをクリックしてページにアクセスすると、ブラウザはそれぞれのソーシャルメディアサーバーに接続します。同時に、プロバイダーは、ソーシャルメディアサイトにアクセスする前に、お客様が当社の Web サイトにアクセスしたことを認識します。お客様が登録され、関連するプロバイダーにログインしている場合、お客様の訪問はお客様のユーザーアカ

ウントにリンクすることもできます。プロバイダーは一般的に、ソーシャルメディアプラグインの使用で送信されるデータに関する特定の情報を提供しません。したがって、当社は、送信されたデータの内容と範囲、またはそのようなプロバイダーによるその使用を検証する決定的な能力を有していません。ソーシャルメディアプラグインの詳細については、関連するプロバイダーのデータ保護規定を参照してください。プロバイダーが当社の Web サイトを通じてデータを収集したくない場合は、Web ブラウザーでプラグインを無効にしてください。既存のユーザーアカウントへのリンクを避けたい場合は、当社の Web サイトにアクセスする前に、ソーシャルメディアの Web ページからログアウトする必要があります。

七. 第三者のリンク

このポリシーは、この Web サイトの使用にのみ適用されます。当社は、お客様が関心を持つ可能性のある第三者のウェブサイトへのリンクを提供する場合があります。ただし、Sonova はそのような Web サイトのコンテンツおよび可用性について責任を負わず、そのような Web サイトのプライバシー慣行を保証できないことに注意してください。

八. 個人データの保持

個人データは、上記の目的に必要な期間を超えて保持されることはありません。これは、個人データの処理の目的が達成され次第、個人データが削除されることを意味します。ただし、当社は、当社の権利を保護または行使するために適用法で義務付けられている場合、許可された範囲で個人データをより長く保持する場合があります。

保持期間の終了時に、当社は、適用法を遵守するために、限られた期間、限られたアクセスで個人データをアーカイブする必要がある場合もあります。

これらの保持期間は、データ主体が居住する国によって、適用法に従って異なる場合があります。

九. 個人データの開示

当社は、データ主体の同意および/または関連する法的根拠に基づいて、以下の第三者と個人データを共有する場合があります。

- 技術サポート、マーケティング目的、その他の種類のサービス提供など、当社に代わってサービスを提供するビジネスパートナー
- 政府当局および公的機関は、要求または承認されたサービスを提供するために必要な場合、データ主体の権利、または当社または他者の権利、財産、または安全を保護するため、当社のサービスのセキュリティを維持するために必要な場合、または適用法、裁判所、またはその他の政府規制のためにそうする必要がある場合、 または、法的または犯罪的な調査または法的手続きを支援するためにそのような開示が必要な場合
- データ主体または適用法により、家族、親しい友人、その他の人を含む、データ主体のケアに参加することを許可された個人。

適用法に応じて、当社は、個人データが当社の指示に基づいて、本ポリシーおよびその他の適切な機密保持およびセキュリティ対策に準拠して処理されることを保証するために、一部の第三者との契約を締結します。

規制要件を満たすために、ソノヴァグループ内、子会社および関連会社とそのような契約を締結する必要がある場合があります。この目的のために、Sonova の子会社および関連会社も「第三者」とみなされます。

十. 個人データの転送

ソノヴァの関連会社や子会社、ビジネスパートナー、公的機関など、当社が個人データを開示する可能性のある上記の第三者は、お客様の国以外に所在する場合があり、データ保護法がデータ主体が所在する国のデータ保護法が異なる国を含む可能性があります。

個人データが欧州連合/欧州経済領域内で処理され、欧州委員会によると適切なレベルの保護を提供しているとは見なされない国の第三者に個人データが開示される場合、当社は以下を保証します。

- 適用法を遵守するための適切な手続きの実施、特に管轄の監督当局からの認可の要求が必要な場合
- 当該移転を管理し、適用法の下で必要かつ適切なレベルの保護を確保するための適切な組織的、技術的、法的保護措置の実施
- 必要に応じて、欧州委員会が採択した標準契約条項の実施
- 必要に応じて、データをインポートする第三者の国に応じて、データ転送の妥当性評価を完了し、必要に応じて、転送された個人データを保護するための補足措置を完了するなどの追加の措置を講じます。

個人データが欧州連合/欧州経済領域内で処理されない場合、および個人データがお客様の国外に所在する第三者に開示される場合、当社は、適切な法的メカニズムを実施することにより、個人データを保護するための適切な保護措置が講じられていることを保証します。これらのメカニズムは、国および関連する適用法によって異なる場合があります。

データ主体の個人データが改訂された FADP または PIPL の適用に該当し、国際転送の対象となる場合、データ主体は補足的なプライバシー通知を通じてこれらの転送について通知されます。このような通知には、スイスまたは中国国外への個人データの転送に関する追加の詳細と保護措置がそれぞれ記載されます。

十一. 個人データのセキュリティ

個人データのセキュリティは、当社にとって非常に重要です。当社は、個人データが安全に、かつ本ポリシーに従って取り扱われることを保証するために合理的に必要なすべての措置を講じます。

Sonova は、セキュリティインシデントや不正な開示から個人データを保護するために、さまざまなセキュリティ対策を実施しています。これらのセキュリティ対策は、適切な業界のセキュリティ基準に基づいており、特に、アクセス制御、パスワード、暗号化、および定期的なセキュリティ評価が含まれます。

個人データを処理する可能性のあるすべての従業員は、データ保護規制の遵守を確実にするために、適用法に従って適切なトレーニングを受ける必要があります。

当社は、情報セキュリティ手順を定期的に見直し、適切な新しい技術や方法を検討します。

十二. 個人データに関するプライバシー権

関連する適用法に応じて、データ主体は、個人データへのアクセス、修正、消去、処理の制限を要求する権利、処理に異議を唱える権利、データポータビリティを要求する権利、通知を受ける権利、同意に基づく個人データの処理に対する同意の撤回など、個人データに関連する権利を有します。また、データ主体は、そのような処理に懸念がある場合、自動化された個人の意思決定に異議を唱えることができます。

関連するデータ主体の権利の行使は、適用法で規定された法的タイムラインに従って行われるものとします。

さらに、一部の適用法では、死後の個人データの保持、伝達、および消去に関する指示が規定されている場合があります。

これらのプライバシー権を行使するために、データ主体は、以下の「当社への連絡方法」セクションに記載されている方法で当社に連絡することができます。当社は、要求に対応するために、身分証明書の提示を求める場合があります。要求を満たすことができない場合(拒否または制限)、決定を書面で文書化します。

このような権利の行使は絶対的なものではなく、適用法によって規定される制限の対象となります。いかなる個人も、これらの権利の行使を理由とする報復または差別を受けないものとします。

データ主体は、個人データの処理が適用法に違反していると判断した場合、現地の監督当局または管轄の規制当局に苦情を申し立てる権利を有する場合があります。

十三. 本ポリシーの更新

当社は、新規または異なるプライバシー慣行を反映するために、本ポリシーを随時更新する場合があります。この場合、このページに本ポリシーの更新版を掲載します。改訂されたポリシーは、発効日以降に収集されたデータにのみ適用されます。データ主体は、このページを定期的に確認して、当社のプライバシー慣行に関する最新情報を確認することをお勧めします。

十四. 当社への連絡方法

本ポリシーに関するご質問、ご意見、ご不明な点がございましたら、または個人データに関連する適用法で認められているプライバシー権を行使するために、当社のデータ保護責任者にお問い合わせください。

ソノヴァ AG
宛先:データ保護責任者
Laubisruetistrasse 28
8712 Stäfa, スイス
+41 58 928 01 01
privacy@sonova.com

ポリシー情報シート

ポリシー名	グローバルプライバシーポリシー
発効日	2025 年 4 月 1 日
ポリシー階層のレベル	ポリシー・レベル: キー・ポリシー
対象範囲と対象者	世界中の Sonova の全従業員
MB **指定**	最高経営責任者(CEO)
ポリシー所有者	グループ・コンプライアンス・オフィサー

バージョン管理

バージョン	**変更内容・内容**	**リリース**
2.00	この文書にウェブとクッキーのポリシーを組み込み、現行法を反映するように更新しました。	1.4.2025
1.00	ポリシーの初期リリース	1.2.2022